



取扱・組立説明書

ガーデンファニチャーセット

MX292212 + MX292213

設置について

- 傾いた場所で使用しないでください。転倒して商品が破損したり、ケガをする恐れがあります。
- 凹凸のある場所や、すべりやすい場所でのご使用は、転倒によるケガや破損の原因となり危険です。安全を確認の上、平坦で固い場所を選んでご使用ください。
- 火気の近くや高温になる場所では使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
- 長時間の直射日光や熱は誰けてください。使用時以外は外部に出したまま(雨ざらし・陽ざらし)にしないで室内にしまってください。変形・変色・変質及びサビの発生原因となります。
- 風の強い日は必ず室内に取り込んでください。

使用について

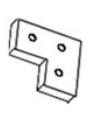
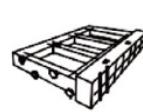
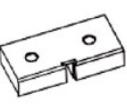
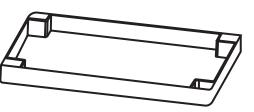
- 本商品を本来の用途以外には使用しないでください。
- 組み立て、収納をする際は、指や手をはさまないようご注意ください。
- 炎天下でご使用中、製品が熱くなることがありますのでご注意ください。素肌に触れるときヤケドの恐れがあります。
- 商品を改造したり、部品が外れたままで使用しないでください。
- 衝撃の加わるような使用はしないでください。
- 引きずったり、荷重がかかった状態で移動しないでください。破損や事故の原因となります。
- ご使用時には必ず構造部材の変形、破損などを確認し、異常がある場合は使用しないでください。
- 水漏れ、汗などにより色落ちする場合がありますのでご注意ください。
- ご使用後は水気や汚れを取り、乾燥させてから湿気紫外線のない所に保してください。
- 落下させると変形・破損する恐れがあります。運ぶ際はご注いただき、複数人で行うことをお勧めいたします。

クリーニングとメンテナンス

- 簡単な汚れは、乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は水拭きしてから、水気が残らないように柔らかい布で乾拭きしてください。酸やアルカリの強い洗剤、薬品は使用しないでください。
- 定期的に固定、連結部分などにゆるみがないか点検してください。ゆるんだままの使用は大変危険です。また移動した場合も必ず点検してください。

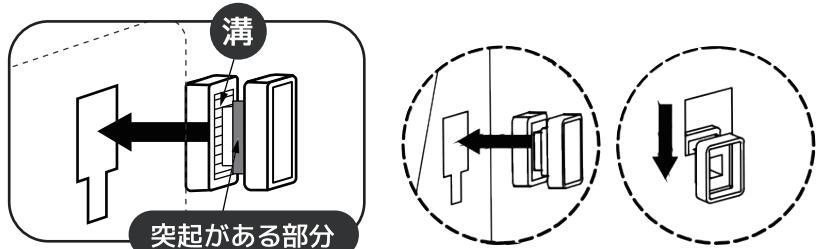
01 /部品明細

開封してから、部品類の数をご確認したうえ、組立作業を行ってください。
部品が欠けている場合は、こちらまでご連絡ください。

(A)	(B)	(C)	(D)	(DD)
				
x32	x35	x5	x3	x3
(E)	(F)	(G)	(H)	(HH)
				
x5	x5	x6	x3	x3
(J)	(K)	(L)	(M)	(N)
				
x5	x2	x4	x1	x4

組み立ての小技：

この溝を部品の穴に嵌め込む時、隣の突起がある部分は外向きです。方向をご注意ください。

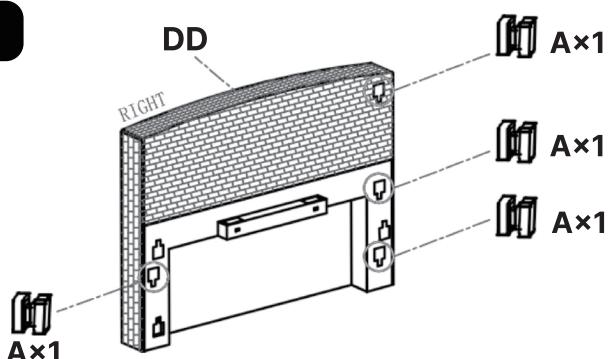


方型フックは両部分を連接する用部品です。まず上方の穴を半分に置いて、溝を下の狭い穴に向きます。そして下に押して、フックを狭い穴に嵌め込んで、固定します。

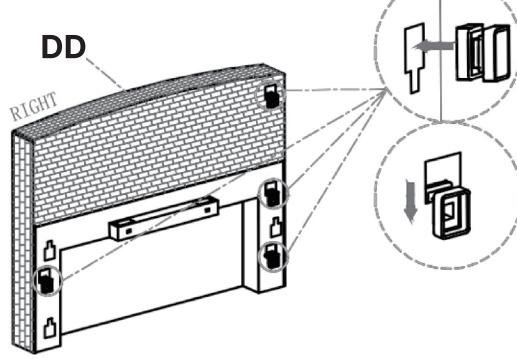
02 /組立方法

一人掛け

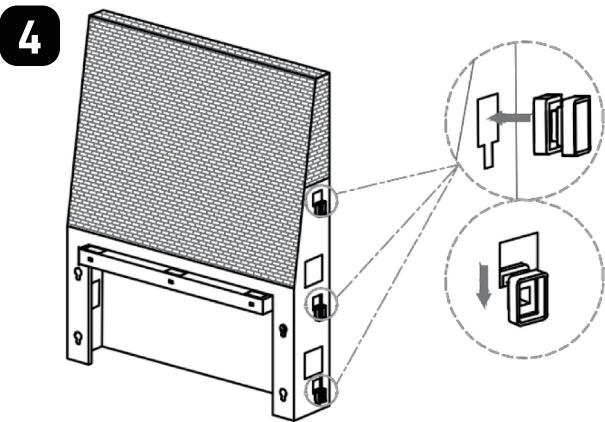
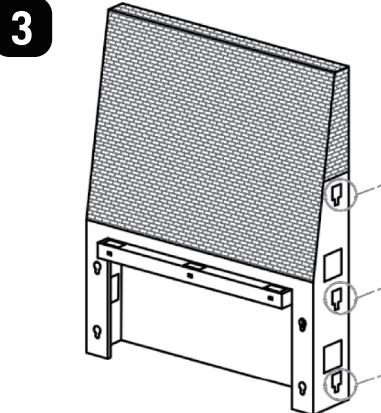
1



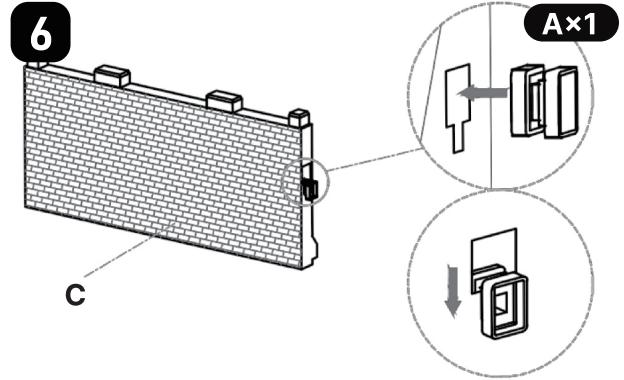
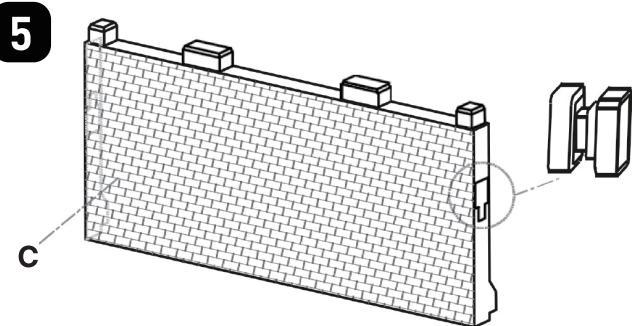
2



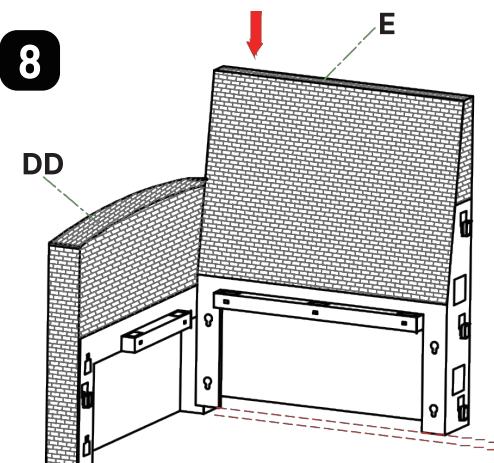
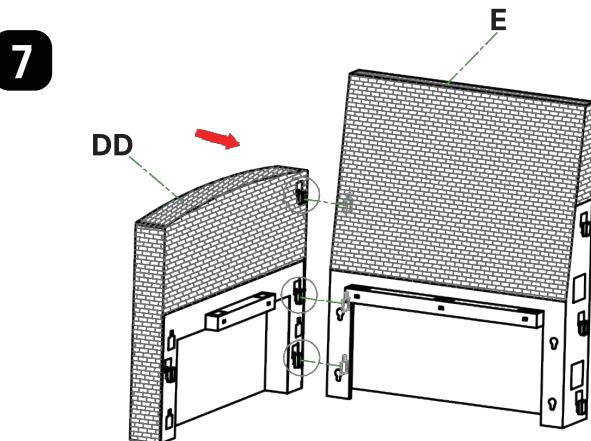
部品A x 4を肘掛けDDの穴に置いてから下に挿し込んでください。左側は右側の操作を繰り返してください。



部品A×3を背もたれBの側面の穴に置いてから下に挿し込んでください。

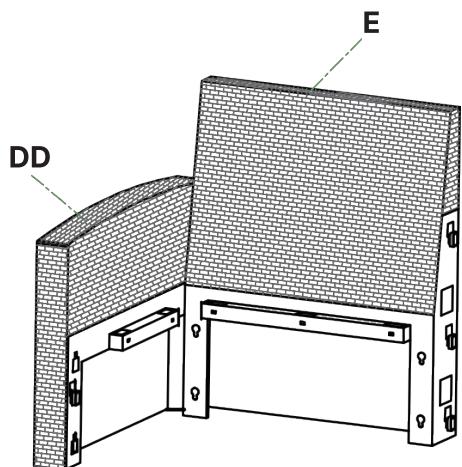


部品A×1を部品Cの側面の穴に置いてから下に挿し込んでください。



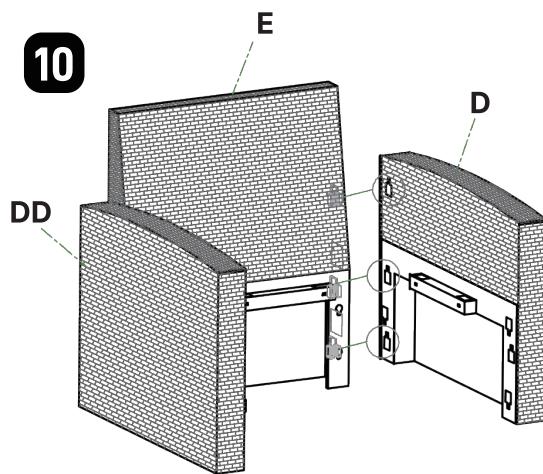
肘掛けDDの方型フックを背もたれEの穴（右）に置いてから背もたれEを下に挿し込んでください。

9



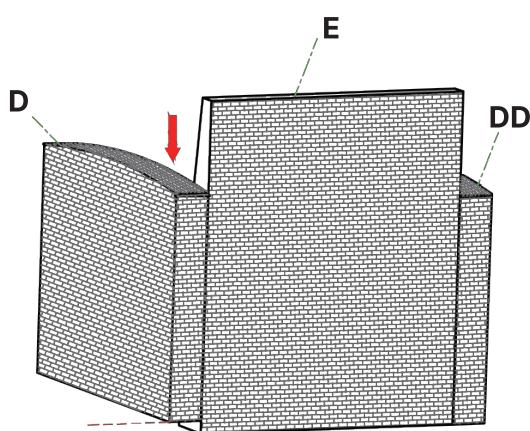
左側の肘掛けを完成した部分。

10



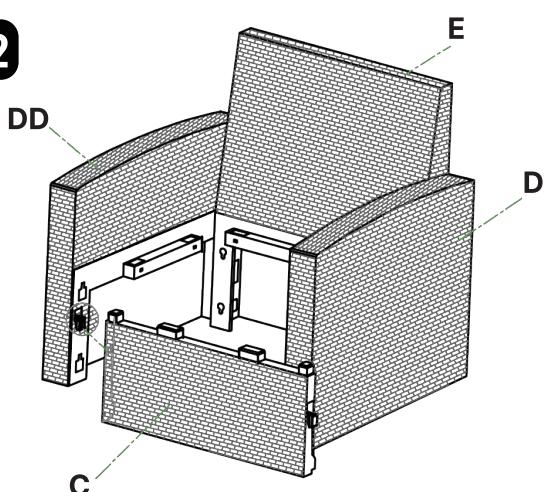
肘掛けDの穴（右）を背もたれEの方型フック（左）と合わせます。

11



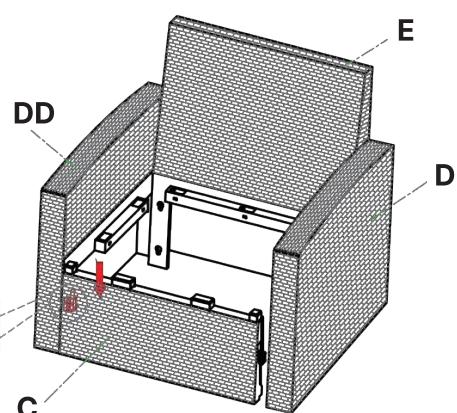
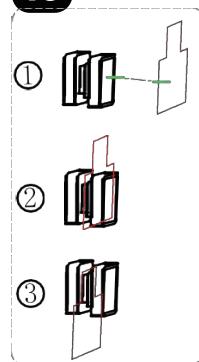
肘掛けDを下に挿し込んでください。

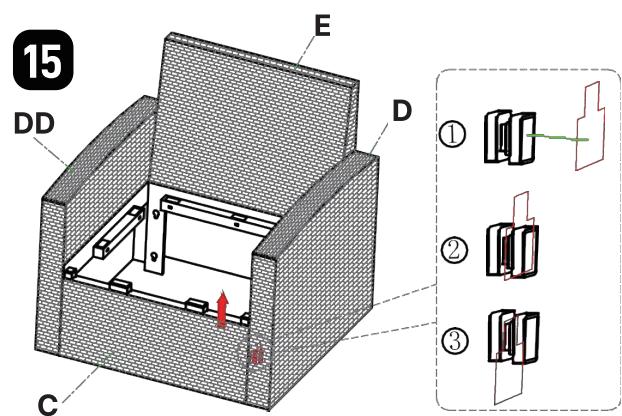
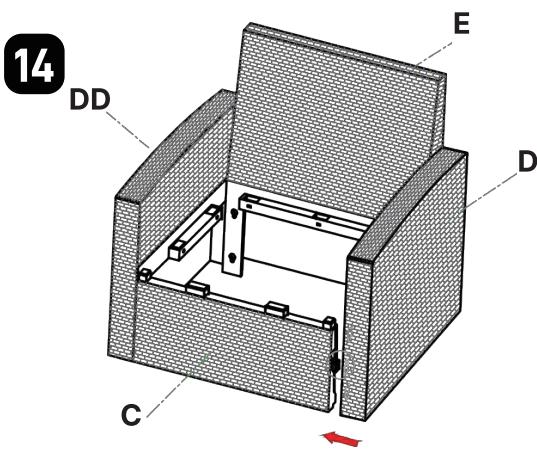
12



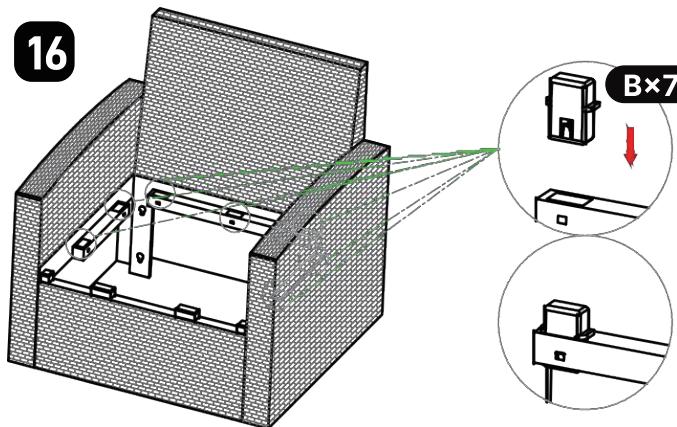
部品Cの方型フックを肘掛けDDの穴に置いてから下に挿し込んでください。

13

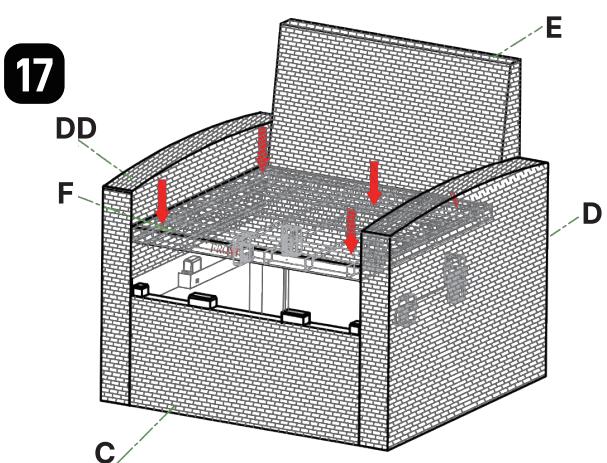




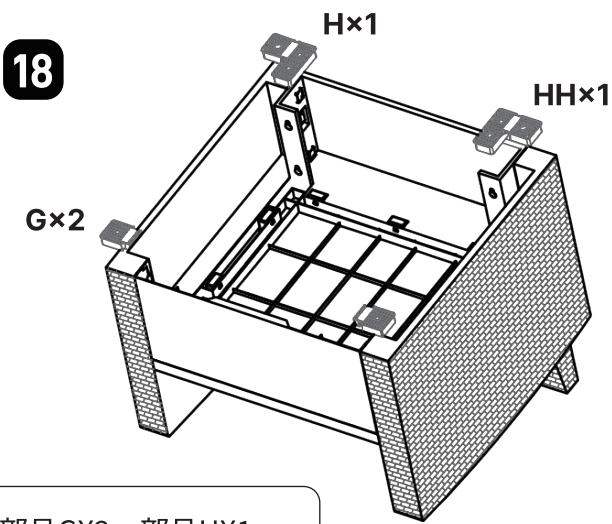
部品Dを右に引いて、方型フックを肘掛けDの穴に置いてから上に挿し込んでください。



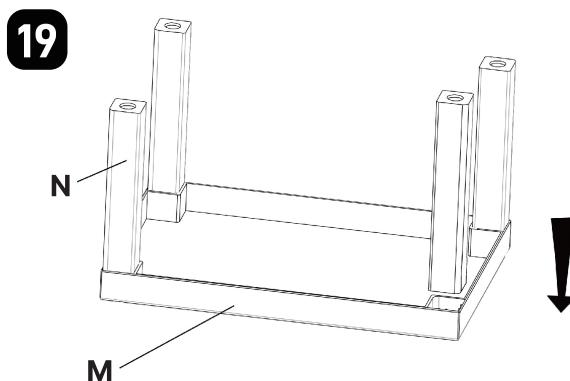
部品B X7を図のように上から下に挿し込んでください。



台座を図のように穴とジョイントを合わせて組み立ててください。



部品GX2、部品HX1、
部品HHx1図のように嵌め込みます。

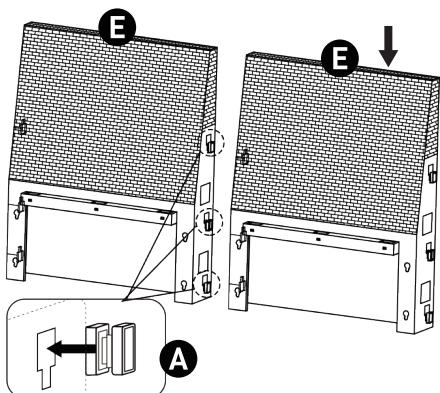


テーブル

部品NX 4 を天板M裏面四角の穴に下に
嵌め込みます。

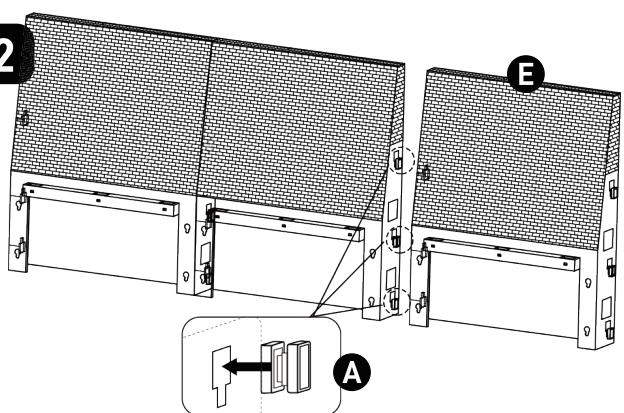
三人掛け

1



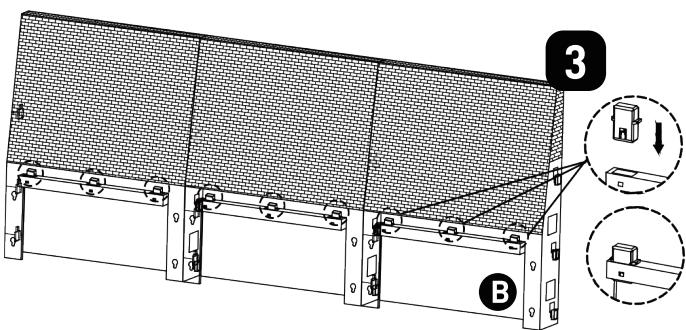
まず方型フックを背もたれE（右）の右側の穴に設置します。背もたれE（左）の穴を背もたれE（右）の方型フックと合わせて、左の背もたれを下に押して嵌め込んでください。

2

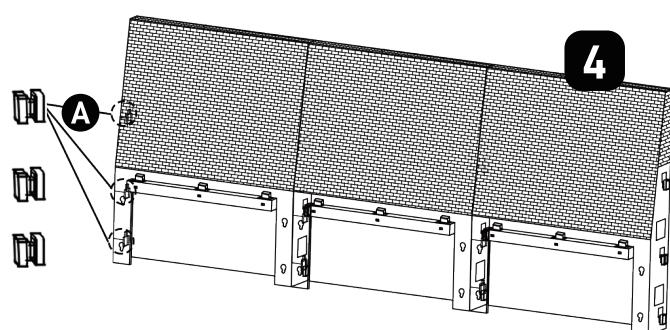


ステップ1の手順を繰り返して、三つの背もたれを連接します。

3

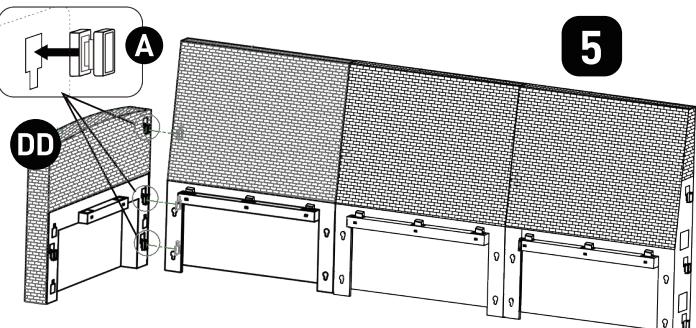


部品Bを図のような位置に上から下まで挿し込んでください。
※注意:部品Bのロックは前向きです。

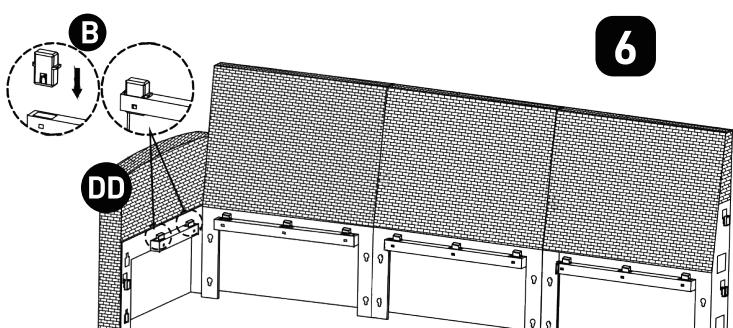


部品A×3を背もたれ左側に設置します。

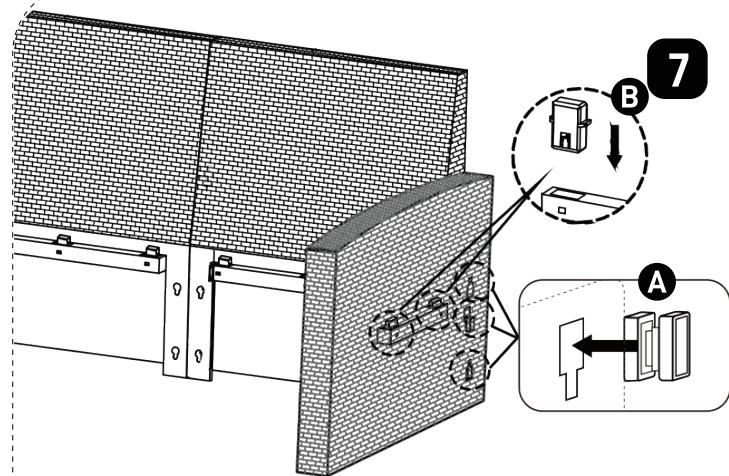
5



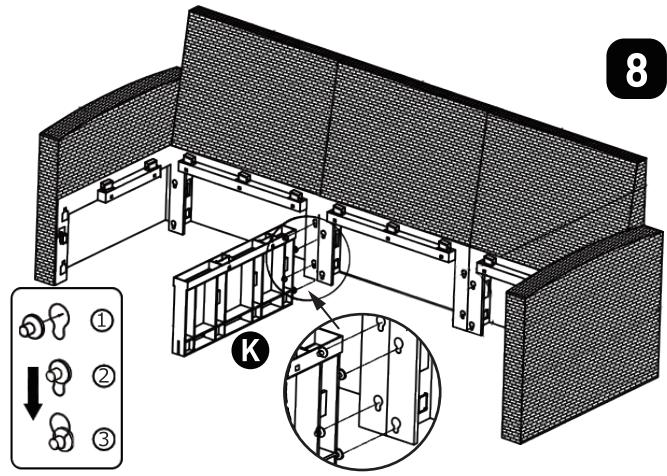
背もたれの左側の方型ロックを肘掛けDDの穴に置いてから下に押して嵌め込んでください。



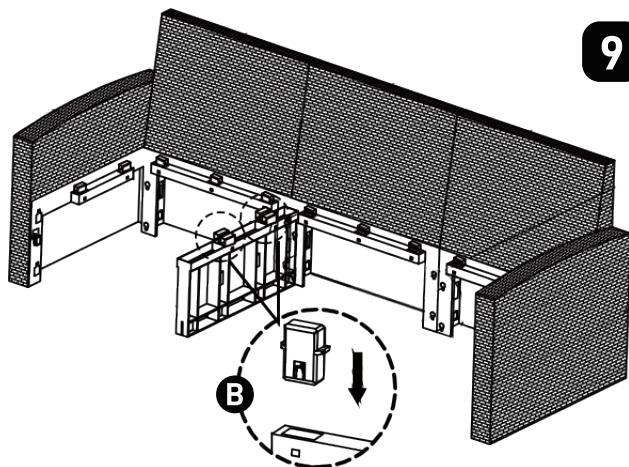
部品Bを肘掛けDDの図のような位置で下に挿し込んでください。



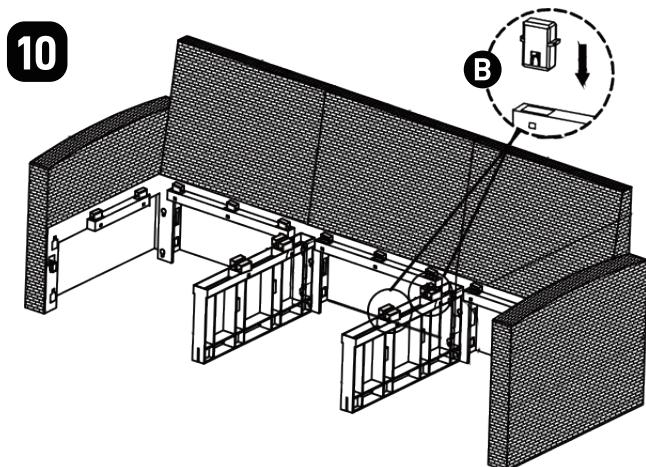
右側は左側の操作を繰り返します。



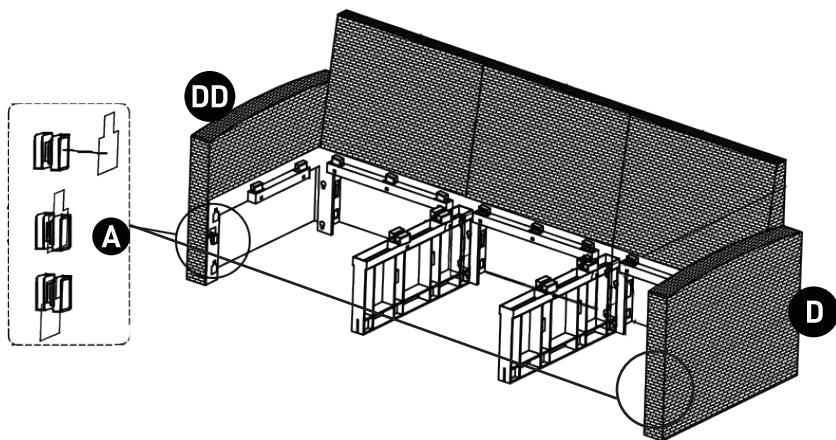
部品Kの円型フックを背もたれの下の図のような位置の穴と合わせて、下に押して嵌め込んでください。



部品B×4を部品kの上の穴に差し込んでください。

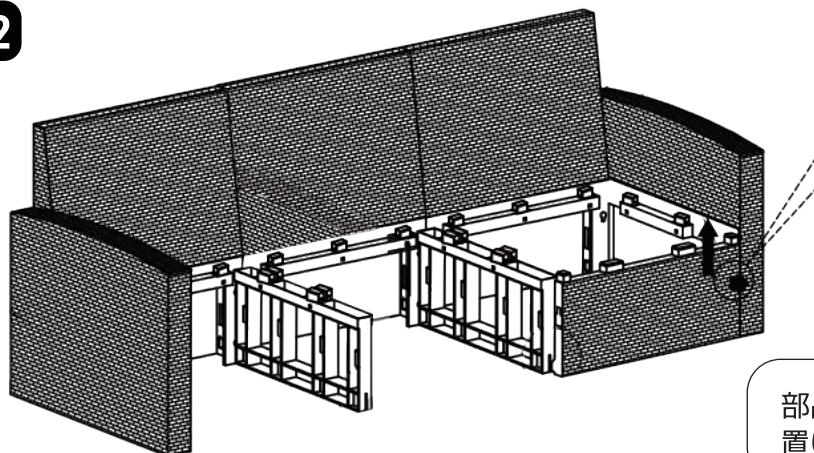


隣の部品Kを8-9のように組み立てます。



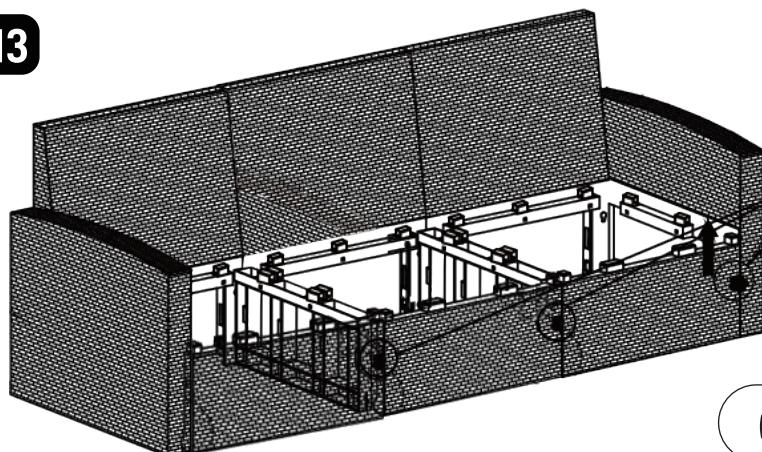
方型ロックA×1を肘掛けDDと
肘掛けDの側面に嵌め込んでください。

12



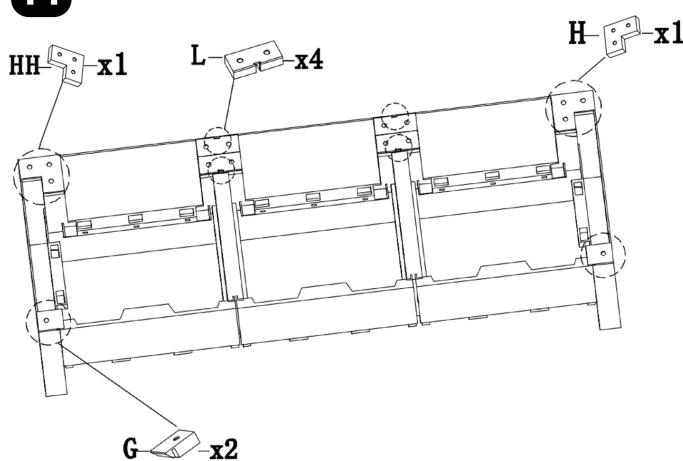
部品Cの穴を肘掛けDDの部品Aに
置いてから上に持ち上げてロックします。

13



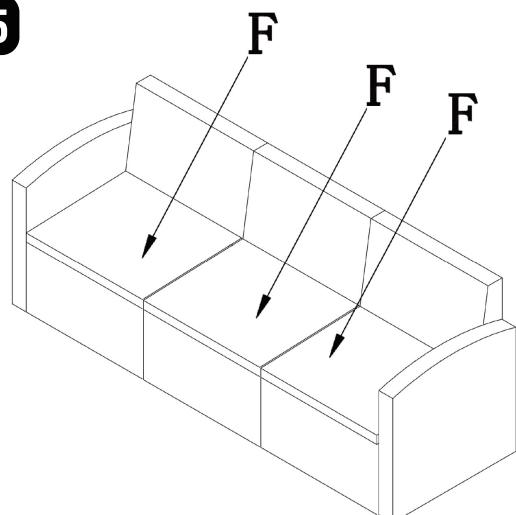
ほかの部品C二つを同じように組み立てます。

14



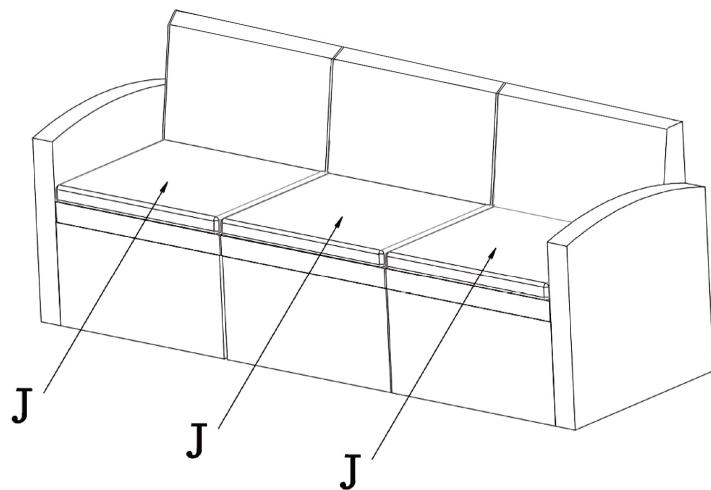
部品HHX1、部品HX1、部品GX2、
部品LX4を図のように下に嵌め込みます。

15



部品FX3を図のように下に取り付けてください。

16



クッションを座面の上に置きます。